

HONDA
RIDING NEW

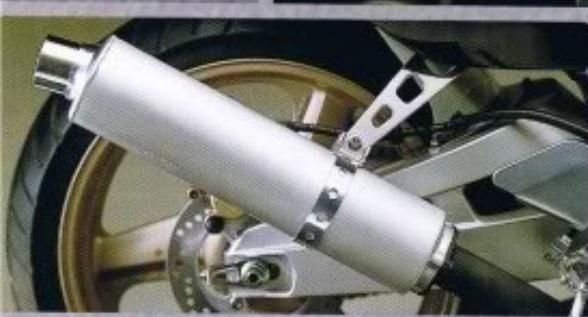
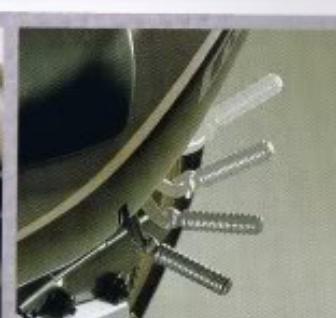
FROSPEC
NEW CBR400RR





1・ストリートシーンを支配するもの。

新たなスポーツスピリットを体現するダブルアール。



式オイルクーラー装備、水冷DOHCインラインエンジン。
式ビリオンステップ。

②高剛性、アルミツインチューブフレーム。
⑥アルミサイレンサー採用、4-2-1集合エキゾーストシステム。

③カムギアトレーンと直動式バルブメカニズムの構造図。
⑦φ296mmフローティングディスク採用、前輪油圧式ダブルディスクブレーキ。

④分離式スピードメーターとタコメーター。
⑤後輪油圧式ディスクブレーキ。

高次元の走りを支える成熟の足回り。

ダブルアールのクイックな運動性能を支える成熟の足回り。それもまた長年にわたって蓄積されたレーシングテクノロジーを背景に初めて可能となったものだ。まずはスポーティな走りには欠かすことの出来ない強力なフロントブレーキ。これには、高い制動力を生み出す焼結パッド採用2ボットキャリパーにフローティングディスクを組み合わせたものをダブルで装備して、あらゆる走行条件をカバーしている。コンペティティブなエア・アシスト式のフロントフォークには、大径41mmの高剛性インナーチューブを採用して強力なパワーに対応。また、リアの足回りには、軽量・高剛性を誇る新開発・中空構造アルミダイキャスト製のトライアームを採用し、伸び側、縮み側それぞれに専用バルブを設けた2ウェイバルブ・ダンパー装備の定評あるプロリンクサスを組み合わせて、高い路面追従性と運動性、そして優れた乗り心地を高次元で調和させている。さらに、前後ホイールには軽量中空3本スポーク、アルミ・キャストホイールを採用し、耐久性とグリップ性能を高い次元でマッチングさせたラジアルタイヤを装着。とりわけフロントに装着されたタイヤは、偏平率60%というレーシーなプロファイルのものが採用され、ダブルアールの高い旋回性能を支えている。

軽量・高剛性を誇る六角断面アルミ・ツインチューブフレーム。

充実のパワーユニットと、成熟の足回りを支えるのは、軽量・高剛性六角断面アルミ・ツインチューブフレーム。エンジンブロックをもその剛性のうちに取り入れたダイヤモンドタイプで、ハイポテンシャルな動力性能をガッチャリと無駄なく支えると同時に、ニーグリップ部をタイトに絞り込んでベストなライディングポジションの実現にきめ細かく配慮している。

高次元の走りを支える充実周辺装備。

新世代の直4スポーツマシンの旗手として、最新テクノロジーで身を固めたダブルアール。周辺パーツもまたライダーのスポーツごころを誇るハイオリティに徹している。ジュラルミン鍛造の左右ステップ。スポーティなライディングには欠かせない、操作性に優れたステップ同軸ジュラルミン鍛造ブレーキペダルとチェンジペダル。さらに、レインウェアなどが収まる実用性に富んだビリオンシート下の小物入れや、サイドグリップを兼ねた収納式のビリオンステップ。機能的にレイアウトされた分離型スピードメーターとタコメーター。このスピードメーターの取り出し部は左側のエンジンカバーのカウンターシャフト部へと移され、フロントホイール回りをすっきりさせている。また、優れたエアロフォルムの5ピースフェアリングには、余裕の光量を誇るφ100mm(60/35W)のデュアルハロゲンヘッドライトを装備するなど、周辺装備のクオリティにおいてもまたプロスペックと呼ぶにふさわしい水準に到達している。

高・感・度・運・動・体

RR CBR400RR

すべてにダイレクト、感性にリアルレスポンス。

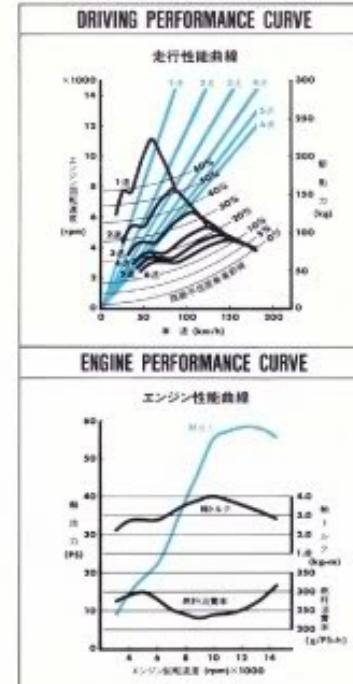
圧倒の動力性能と卓越の運動性能。充実の各種装備。そして、ダイレクトなレスポンスに支えられた豪快かつ繊細な直4フィーリング。すべてにおいて比類のない達成を示すダブルアール。これは理想を極めた方式カムギアトレーンに、新たなスポーツスピリッツを体现するバルブ直動式DOHCとを組み合わせた新・直4パワーユニットと、剛性、バランス、そしてフォルムにおいても大胆なイノベーションを遂げたフレーム・足回りとの高次なマッチングによって初めてたらされた総合力だ。単なる走りの機能性の追求を超えて、あたかも一個の生命を宿すかのような“運動体”とも言うべき躍動がこのマシンには秘められている。直4本来の魅力を鮮やかに引き出しつつ、次の時代への新たな方向性を指示したダブルアールの完成度は、ここに直4スポーツマシンの新しいステータスを生み出したと言える。真の走りを知る者たちとこそ、この成果を分かち合いたい。



車体色:グラニットブルーメタリック×ブリッジレーメタリック



車体色:パールクリスタルホワイト×テラブルー×ファイティングレッド



SPECIFICATIONS	
型式	RC213
全長(m)	2.300
全幅(m)	0.875
全高(m)	1.110
前輪軸距(m)	1.280
後輪軸距(m)	1.200
最小地上高(m)	0.120
車両重量(kg)	180
乗車重量(kg)	164
車両構成(kg)	2
燃費(km/L)	18.0 (60km/h定格燃費)(アコモド)
座面高さ(m)	0.73
シート形状	Honda・大馬力モデル専用シート
足踏み距離(cm)	380
駆動方式	55.8×42.0
駆動比	1.3
最高出力(kW/rpm)	8.9(12,500)
最大トルク(N·m/rpm)	4.8(11,900)
トランスミッション	6速
駆動方式	カルブ
点火方式	フューエルインジェクション方式

標準現金価格￥699,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く) 価格には保険料・税金・登録などに伴う諸費用は含まれておらず。

※定格燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。

※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。

お求めやすく便利な
《ホンダクレジット》をご利用ください。



ホンダカード

ホンダカードをお持ちになると、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、乗継等に、総額100万円(利用限度額)までご利用になれます。また、簡単な手続きで分割払いもできます。JCBホンダカードは、さらに国内外合わせて65万店のJCB加盟店(全国各地のホンダ、デパート、専門店、ガソリンスタンドなど)でご利用いただけます。

●お問い合わせは、ホンダ販売店(加盟店)へお気軽にどうぞ。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 点検整備を忘れずに行いましょう。
- 安全のため改造はやめましょう。
- 心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。
- カーブではスピードをひかえめに。
- 追越しは余裕をもって。
- 早朝・夕方の「ヘッドライト早め点灯」を。

We Like
Bikes.

バイクが好きだから、セーフティライド。

「もっと楽しく安全な
ライディング、
ホンダは実践します。」

HONDA SAFETY RIDING ADVICE
●ホンダ・セーフティ・ライディング・アドバイス
ホンダでは、たまにスポーツバイクをお買い上げの皆さまに「セーフティライディング・アドバイス」を実施中。キミもライドしてみませんか?

HONDA SPORTS RIDING SCHOOL
●ホンダ・スポーツ・ライディング・スクール
カーナーをはじめとするトップライダーの助言のもとにカリキュラムが作成された「スポーツ・ライディング・スクール」、「急加速からのフルブレーキング」など、腕に覚えのあるライダーに十分に手応えある実践的内容です。全国で開催していますので、ふるってご参加ください。



【HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で
確かな技術と安全運転の知識を習得しませんか?】

ライディングの基本とマナーを徹底的に身につけ、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、交通教育センターインボート(横川)、交通教育センターインボート(浜松)、鈴鹿サーキット交通教育センター、交通教育センター(福岡)にHMSがあります。ここでは経験豊かな専門のインストラクターが確かな技術と安全運転の知識を指導していくまで指導いたします。お申し込み、お問い合わせはお近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。

【バイクの「ライディング・アドバイザー」が
あなたのお近くにいます。】

ホンダ安全運転普及指導員はバイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイスや運転技術をお教える、バイクの「ライディング・アドバイザー」です。バイクに関することなら何でもご相談ください! あなたのお近くのホンダ二輪販売店で、ホンダ安全運転普及指導員がお待ちしています。

HONDA

本田技研工業株式会社

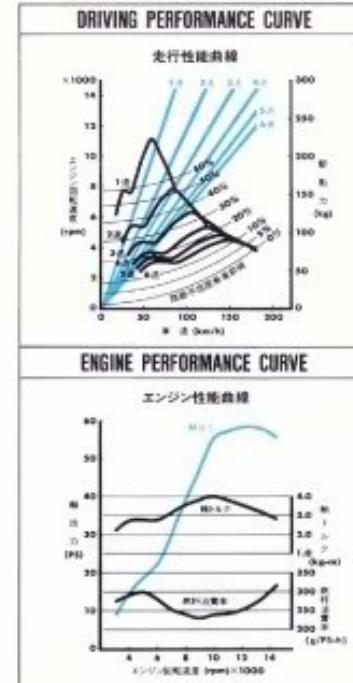
〒107 東京都港区南青山2-1-1 ☎03(423)1111

モーターサイクルたばた
田畠修一
鹿児島県日置郡伊集院町都1764-1
TEL (0992) 73-3356

車体色:グラニットブルーメタリック×ブリッジレーメタリック



車体色:パールクリスタルホワイト×テラブルー×ファイティングレッド



SPECIFICATIONS	
型式	RC213
全長(m)	2.300
全幅(m)	0.875
全高(m)	1.110
前輪軸距(m)	1.280
後輪軸距(m)	1.200
最小地上高(m)	0.120
車両重量(kg)	180
乗車重量(kg)	164
車両構成(kg)	2
燃費(km/L)	18.0 (60km/h定格燃費)(アコモド)
座面高さ(m)	0.73
シート形状	Honda・大馬鹿の腰
駆動方式	前輪駆動
駆動方式	399
駆動方式	35.8×42.0
駆動方式	1.3
最高出力(kW/rpm)	89.0(12,500)
最大トルク(N·m/rpm)	4.5(11,900)
トランスミッション	6速
駆動方式	カルブ
駆動方式	フルオフセットカムシャフトギヤ

標準現金価格￥699,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く) 価格には保険料・税金・登録などに伴う諸費用は含まれておらずません。

※定格燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。

※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。

お求めやすく便利な
《ホンダクレジット》をご利用ください。

ホンダカード

ホンダカードをお持ちになると、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、乗継等に、総額100万円(利用限度額)までご利用になれます。また、簡単な手続きで分割払いもできます。JCBホンダカードは、さらに国内外合わせて65万店のJCB加盟店(全国各地のホンダ、デパート、専門店、ガソリンスタンドなど)でご利用いただけます。

●お問い合わせは、ホンダ販売店(加盟店)へお気軽にどうぞ。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 点検整備を忘れずに行いましょう。
- 安全のため改造はやめましょう。
- 心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。
- カーブではスピードをひかえめに。
- 追越しは余裕をもって。
- 早朝・夕方の「ヘッドライト早め点灯」を。

We Like
Bikes.

バイクが好きだから、セーフティライド。

「もっと楽しく安全な
ライディング、
ホンダは実践します。」

**HONDA
SAFETY RIDING
ADVICE**
ホンダでは、たまにスポーツバイクをお買い上げの皆さんに「セーフティライディング・アドバイス」を実施中。キミもライドしてみませんか?

**HONDA
SPORTS RIDING
SCHOOL**
カーナーをはじめとするトップライダーの助言のもとにカリキュラムが作成された「スポーツ・ライディング・スクール」、「急加速からのフルブレーキング」など、腕に覚えのあるライダーに十分に手応えある実践的内容です。全国で開催していますので、ふるってご参加ください。



【HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で
確かな技術と安全運転の知識を習得しませんか?】

ライディングの基本とマナーを徹底的に身につけ、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、交通教育センターインボート(横川)、交通教育センターインボート(浜松)、鈴鹿サーキット交通教育センター、交通教育センター(福岡)にHMSがあります。ここでは経験豊かな専門のインストラクターが確かな技術と安全運転の知識を指導していくまで指導いたします。お申し込み、お問い合わせはお近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。

【バイクの「ライディング・アドバイザー」が
あなたのお近くにいます。】

ホンダ安全運転普及指導員はバイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイスや運転技術をお教える、バイクの「ライディング・アドバイザー」です。バイクに関することなら何でもご相談ください! あなたのお近くのホンダ二輪販売店で、ホンダ安全運転普及指導員がお待ちしています。

HONDA本田技研工業株式会社
〒107 東京都港区南青山2-1-1 ☎03(423)1111

モーターサイクルたばた
田畠修一
鹿児島県日置郡伊集院町都1764-1
TEL (0992) 73-3356

HONDA

RRRR

CBR400RR





DIRECTOR/RR/RR

直4・ストリートシーンを支配するもの。ディレクター・ダブルアール。

すべてにダイレクト、感性にリアル・レスポンス。

このスーパーでホットなフォルムを見て欲しい。言葉の限りを尽くしてスペックを語っても、このフォルムの示すマシンの熟成を伝え尽くすことはできない。走るための機能に徹したシャープなフレームワーク。細部にまで徹した実戦的装備の数々。そして独創のテクノロジーに裏付けられた、ホンダ・インラインフォアパワーユニットの、感性を直撃するレスポンス、きみの探し求めていた“直4マシン”的魅力のすべてが、この一台の中に潜んでいるはずだ。充実のコンストラクションを求めて黙々と走り続け、時代のフェイスごとに積み重ねられ、研ぎ澄まされてきたホンダのモーターサイクルテクノロジー。その最新の成果を養分として、新たな熟成のプロセスを経たパワーユニットを搭載し、ここに大胆にストリートシーンを支配するものとして、そして、よりダイレクトにライダーの感性に訴えかけるテイスティな“直4マシン”として、このDIRECTOR-RRは生み出されたのだ。

過去から未来に渡って、ワイドなレンジで世界のモーターサイクルシーンを圧倒し続ける、ホンダニュー・テクノロジーの熱き底力を、きみも感じて欲しい。



DIRECT TUNE

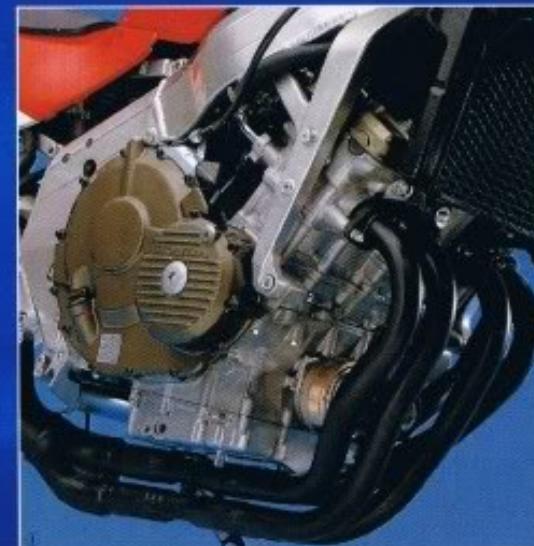
カムギアトレーンと直動式バルブ駆動の出会いは、
新次元の直4フィーリングをもたらした。

胸のすぐサウンドとともに、しなやかに加速していく上昇感覚。それは一度体験したら忘れない、直4マシン独得のダイレクトな感觉だ。ここに、ホットなライダー諸君にホットなホンダがお届けする、スペシャルマシン、DIRECTOR-RRのパワーユニットは、トルクのアップのみならず、そんなカ・イ・カ・ンを増幅するために、あらゆる項目にわたって、最新のテクノロジーを投入して新設計した自信作だ。

これまでホンダが一貫して追求してきたフリクションロスの低減を、直動式バルブ駆動の採用によってさらに一步押し進め、他の追随を許さないプログラシブな方式を自負するカムギアトレーンの、シャープでコンペティショナブルな特性にいま一段の磨きをかけた。そして、この直動式バルブ駆動の採用は、単にフリクションロス低減だけに留まらず、エンジンヘッドのさらなるコンパクト化を実現することとなり、それは同時に異次元感覚の吹き上がりに貢献するスラントキャブレターによるストレートインテークを一層理想的なものへと近づけつつ、エンジンのマス集中化をも実現した。もちろん、そのキャブレターには、エンジンの燃焼効率の安定化のために、エンジンみずからの熱の影響を排除したクールなエアをカウル前部から直接導くフレッシュエアダクト方式が採られ、排気効率を高める4-2-1集合エキゾーストシステムとあいまって、絶妙の直4パワーフィーリングをもたらすことに貢献している。

一方、このホットな“直4”パワーユニットの、熱を効率よく発散するため、メインの冷却システムには、今回新たに水冷オイルクーラーシステムが助っ人に加わった。これは、熱せられたオイルが還流するオイルフィルターカートリッジを、専用の水冷クーラーの上に取り付けてしまうという2輪車としては、ホンダ独自の画期的なものだ。これによって、過酷な高負荷の下でも、さらに安定したハイパワーと、ダイレクトでエキサイティングなレスポンスがサポートされた。

本物のテイスティマシンを求めて続けてきたライダー諸君は、ホットに、そしてこころおきなく、この比類のないホンダ直4ニューテクノロジーのエッセンス、DIRECT TUNEフィーリングのパワフルなエンジンの真髄を大いに堪能して欲しい。



カムギアトレーンと直動式バルブ駆動の構造図



- 1 水冷4サイクルDOHC4バルブエンジン
- 2 カムギアトレーン直動式バルブ駆動のヘッド部
- 3 偏平シングルコア、黒塗装アルミラジエーター
- 4 水冷式オイルクーラー
- 5 4サイクルマシンでは初のアルミサイレンサー





DIRECT FEEL

トライアームは、走りのボテンシャルを造形した。

ホットになったのはパワーユニットばかりではない。DIRECTOR-RRは直4エンジンをこよなく愛するライダー諸君のために、大幅にポテンシャルを増したパワーリードに対応してフレームから足廻り、そして、人とマシンとの、感応の“人車一体”的追求から生まれた6ピースフェアリングが形作る先進のエアロダイナミクスフォルムに至るまで、各部にわたって徹底的に磨きあげた自信作だ。たとえば足廻りでは、エア圧可変式のフロントフォークに41mm径という高剛性のインナーチューブを採用し、焼結バッド使用の強力な前後ディスクブレーキ(外径F:296mm, R:220mm)と、定評あるプロリンクサス、それに中空断面3本スポークのキャストホイールに、耐久性とグリップ性能を高次元でマッチングさせた前後ラジアルタイヤ(F:120/60R17 55H, R:150/60R18 67H)を組み合わせて手堅く身構える一方、装備類では、エンジンカバー・カウンターシャフト部に設けたギヤボックスからスピードを検出するコンペティショナルな方式となったラバーマウント分離型スピードメーターに、リアルタイムタコメーター。これに伴いフロントアクスル部からはケーブルが姿を消した。そして、100mm径のデュアルハロゲンヘッドライト(60W/35W)や、ジュラルミン鋳造のステップ・同軸ペダル類、さらにレーサータイプアルミニュームエルキップなどなど、細部に耐久レーサーを彷彿とさせる実戦的かつプログレッシブなバーツを、ふんだんに取り込んで隠を見せない。もちろんその一方では、サイドグリップを兼ねた収納式のビリオンステップや、レーサータイプのセバレートシートの大容量の小物入れなど、実用性への心遣い配慮も忘れてはいない。そして量感ある容量15lのフューエルタンクの下から現ぐフレームは、高剛性のアルミツインチューブで構成されており、なかでも自慢はぐっと引き締められたニーグリップ部。エンジンヘッドのコンパクト化に伴い、キャブレターをヘッド側へさらに追い込むことが可能になり、その分、フレーム中央部を大きく内側へ絞り込むことに成功している。これによって、ライダーの膝から下をフェアリングの整流圏内にスッポリ収めるスペースが確保されて、絶妙快感のライディングポジションが約束された。そしてそのフレームラインは、ステアリングヘッドから一直線に高剛性アルミダイキャスト3ピース構造のスイングアーム、“トライアーム”へと連続する。実戦的なフィードバックをなによりも尊重するライダー諸君は、卓越した運動性能と、贅肉を削いた機能美との高次の調和、DIRECT FEELをともに賞賛して欲しい。



エアロニーバル[®] (08126-KY200) (ランダマリック) (08125-KY200) (エコホール) 標準価格￥15,000(税込時間料金
半日記入料) 費用はオプションのため、本体の販売とは別個に算入。ニーズおよび仕様に応じて料金を変更する場合があります。

■テラブルー/ファイティングレッド



■グラニットブルーメタリック



標準現金価格￥699,000
※価格には保険料・税金・登録料などに伴う諸費用は含まれておりません。

お求めやす[△]便利な
《ホンダクレジット》をご利用ください。



ホンダカード

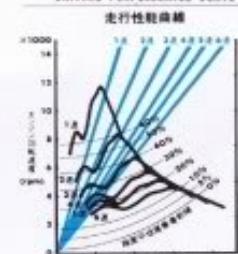
●手続きはカンタン。●お買物は100万円(利用限度額)までOK。●JCBホンダカードは国内外65万台のJCB加盟店でも利用OK。

●お問い合わせは、上記のステッカーのあるお店へどうぞ。

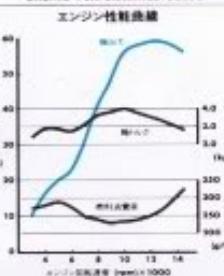
SPECIFICATIONS

型式	NC23
全長(m)	2.620
全幅(m)	0.640
全高(m)	1.110
地盤(m)	1.370
最低地上高(m)	0.120
シート高(m)	0.765
車両重量(kg)	135
乾燥重量(kg)	162
乗車定員(人)	2
燃費(km/l)	38.1(90km走行距離アスト値)
最小回転半径(m)	3.0
エンジン形式	4気筒4ストロークDOHC4バルブ4気筒
総排気量(cc)	399
内径×行程(mm)	55.0×52.0
圧縮比	11.3
最高出力(kW/rpm)	59.0/12,500
最大トルク(Nm/rpm)	4.8/10,000
ギアレーター形式	5段
駆動方式	セミフルサスペンション
点火方式	フルトランジスタ式
潤滑方式	油圧潤滑併用式
離合方式	3.5
車重グランジ数(g)	15
クラッチ形式	連続多板コイルスプリング
変速機形式	油圧連続5段リターン
実走比	1.8 2.0 2.352 3.0 3.75 4.0 4.59 5.0 5.34 6.0 6.88
減速比(1次/2次)	2.181/2.850
4段ギヤ(度)	25°/15°
フレーム(mm)	前 120/60H17 55H 後 150/60H18 70H
タイヤサイズ	前 後 前 後 前 後
ブレーキ形式	油圧式ディスク 油圧式ディスク
懸架方式	テレスコピック(内筒空気バネ復元) スイングアーム(ショートライワーフローリング)
フレーム形式	ダイヤセンド

DRIVING PERFORMANCE CURVE



ENGINE PERFORMANCE CURVE



●走行性能曲線
走行性能曲線

●走行性能曲線
走行



スーパーレスポンスを生み出す徹底したフリクションロスの低減。

直4・スポーツマシンの新しいスタイルを生み出したと自負するダブルアール。そのパワーユニットは、熟成に熟成を重ね、最新のテクノロジーによって格段のイノベーションを遂げたプロスペック・新世代水冷インラインフォア。この新しさは、カムギアトレーンと、カムがバルブを直接プッシュする直動式バルブ駆動メカニズムとの組み合わせにある。精密な時計を思わせる精緻なカム駆動メカニズム“カムギアトレーン”は、オーソドックスなチェーンによる駆動に代わって、クラunkウェブから2個のアイドルギアを介して直接カムシャフトを駆動する。これにより、従来のチェーン駆動に見られたような高遡回転における遠心力による回転円周のズレ、あるいはテンショナーのフリクションロスなど、構造上のネガティブな側面が解消され、新たに採用されたコンペティティブな直動式バルブメカニズムと組み合わされることによって、新次元の直4フィーリングを生み出すことに貢献している。しかもこのギアメカニズムには、セラシ機構と呼ばれる歯車のバックラッシュによるメカニカルノイズを低減するためのきめ細かな工夫も付加され、高い完成度を誇っている。

ストレートインテークそして4-2-1集合エキゾーストシステム。

バルブメカニズムにおけるフリクションロスの徹底的な低減とともに、吸排気効率の向上にもまた一層の努力が傾けられている。まず吸気側では、コンパクトなバルブ直動式メカニズムの採用によって得たメリット、すなわちバルブ挿み角を狭めることにより吸気ポートをさらに立てることが可能になったという点を最大限活用して、φ32mmのスラント型キャブレターを一層ストレートに近づけた角度でセット。これによって混合気はピストンヘッドに対してさらに効率の高い角度でシリンダーへと流れ込み、排気脈動効果で排気効率を大幅に向上させる画期的な4-2-1集合エキゾーストシステムと絶妙にバランスして、ダブルアール独自のスーパーレスポンスをもたらしている。熟成に熟成を重ねてきたホンダ直4エンジンテクノロジーの、厚い土壤の上に立って初めて可能なプロスペック仕様だ。

妥協を許さない徹底した燃焼効率の追求。

ダイレクトなレスポンスと、しなやかな上昇感を伴った直4パワーをコンスタントに引き出すためには、燃焼効率を微妙に左右するキャブレター吸気の温度にも気を配る必要がある。そこで、パワーユニットみずからの発熱が燃焼効率に干渉することを防ぐために、ダブルアールはフェアリング前部から新鮮なエアをダクトを介してキャブレターに直接導く“フレッシュエアダクトシステム”を採用している。この他にも、軽量コンパクトな水冷式オイルクーラーの新採用など、細部にまで徹底した効率の追求が推し進められて、新世代のプロスペック・直4パワーユニットと自負するにふさわしいハイ・パフォーマンスを約束している。